

## 他都市の施設視察について（素案）

### （1）視察の目的

- ① ごみ処理施設の建設位置決定までの経過等について
- ② 最新のごみ焼却施設における整備状況について
- ③ ごみ処理施設の維持管理状況、及び余熱利用状況について
- ④ 施設管理運営等に係る住民参加の状況について

### （2）視察時期

- 平成18年10月下旬～11月中旬を予定しております。
- ごみ焼却施設が稼働している事が条件となることから、視察を行う曜日は、いずれも平日となります。

### （3）視察場所（案）

#### 1) 県外視察 関東方面（1泊2日）

- 埼玉県 所沢市 東部クリーンセンター（平成14年竣工）（1日目）
  - 〔処理能力等〕 ・焼却炉 230トン/日 リサイクルセンターを併設
  - 〔用地の選定〕 ・旧東部クリーンセンターにおいて、施設を更新するための用地がないことから、新たな場所を検討した。
  - ・市内から候補地として11カ所を抽出し、比較検討により建設地を決定し、ごみ焼却施設を建設。
- 埼玉県 川口市 朝日環境センター（平成13年4月竣工）（2日目）
  - 〔処理能力等〕 ・焼却炉 420トン/日 リサイクルセンターを併設
  - 〔用地の選定〕 ・旧施設の老朽化、ダイオキシン類対策、資源化品目の拡大のため、工場跡地（1事業会社）を買収して、ごみ焼却施設を建設。

#### 2) 県外視察 関西方面（日帰り）

- 京都府 京都市 東北部クリーンセンター（平成13年3月竣工）
  - 〔処理能力等〕 ・焼却炉 700トン/日
  - 〔用地の選定〕 ・施設を更新するにあたり、新たな場所に建設地を決定し、ごみ焼却施設を建設。これに対して、周辺住民からの、建設反対があったとのこと。

### 3) 県内視察 (日帰り)

○桜井市 桜井市グリーンパーク (平成14年竣工)

[処理能力等] ・焼却炉 150トン/日 リサイクルセンターを併設

[用地の選定] ・旧ごみ焼却施設の隣接地において、以前から市が所有している土地があり、この場所で新たにごみ焼却施設を建設。

○橿原市 クリーンセンターかしはら (平成16年竣工)

[処理能力等] ・焼却炉 255トン/日

[用地の選定] ・旧施設の敷地だけでは更新するための用地が狭いことから、新施設の建設に必要な土地を隣接地で新たに用地買収し、ごみ焼却施設を建設。

### (4) その他

#### 1) 奈良市環境清美センターの視察

ご要望があれば、随時に、また個別にでも対応させていただきます。

[処理能力等] ・焼却炉 480トン/日

第5回委員会	
資料6	H18. 9. 25

## 「奈良市ごみ焼却施設移転建設計画策定委員会」の資料提供について(素案)

奈良市ごみ焼却施設移転建設計画策定委員会（以下「策定委員会」という。）は、一般の方にも公開で開催しており、また、協議・検討内容並びに策定経緯については、広く市民への周知を図る必要があることから、奈良市個人情報保護条例及び奈良市情報公開条例の非開示に抵触する事項を除き策定委員会に提案した資料については、原則公開することを基本とします。

このため、市民への資料の提供方法として、下記事項における対応を行っていくこととします。

ただし、策定委員会において、非公開とした事項については、奈良市個人情報保護条例及び奈良市情報公開条例に基づくものとします。

### I) 策定委員会の開催における、報道関係者及び傍聴人への資料の提供

### II) 奈良市ホームページへの掲載

### III) 情報公開課における資料等の公開